

# くめじま 議会だより おいしい給食～ 完食～

2025.9.1  
No. 93

久米島町議会

久米島町  
議会中継



写真提供：久米島小学校

久米島町の人口・世帯数 (2025年6月末現在)

男	3,764人	女	3,254人
計	7,018人	↑	3,925世帯

## 6月定例会

【特集】議会報告会・意見交換会……P2～3

6月定例会 臨時会で決まったこと… P4～5  
町政を問う 一般質問…………… P6～18  
委員会・議員活動レポート…………… P19  
議会のうごき・編集後記…………… P20



# 報告会・意見交換会を開催

議会報告会・意見交換会を6月21日(土)、イーフ情報プラザで開催しました。

議会報告会・意見交換会では、議会の活動状況を報告し、広く町民と意見を交わしました。47名の町民に参加いただきました。

## 開催の趣旨

議会の監視機能や議会活動の状況を町民に直接報告・説明し、情報の提供や議会活動に対する質問や意見、町政に対する提言などを直接聴取することで議会の機能を高める趣旨で開催しています。

## 第一部 議会報告会

議会活性化委員会委員長、新垣議員によって、久米島町議会・久米島町議会基本条例等の説明、各常任委員会・特別委員会委員長によって委員会活動に関する報告・説明が行われました。

## 第二部 意見交換会

意見交換会では多くのご意見・ご要望を頂きました。頂いたご意見・ご要望を抜粋・要約してご紹介させていただきます。

### 質問 奥武島の港について

奥武島の港が砂で塞がっており、砂が泊の港まで流れてきている。現状を視察し対応してもらいたい。

### 回答

奥武島の西海岸の砂州、砂が北側に寄せられて海中道路の脇まで来ている。その関係で奥武島の船溜まり、港に船が入れない状態になっ

### 質問

#### ごみの分別について

ペットボトルを捨てる時などラベルを剥がして捨てる人と、ラベル・キャップ等の分別もせず捨てている町民がいる。新しくクリーンセンターが出来るのであればごみの分別を町民に対して分かるように説明して欲しい。

### 回答

新クリーンセンターが出来る前にごみの分別に関して他地域を視察するなど議会として取り組み、視察内容を行政に提言していきたい。

### 質問

#### 人口減と観光入域客の減少は

久米島高校への入学者が減っており、近い将来久米島高校が無くなる、久米島町の存続にも関わってくると思うので出来るだけ早く久米島高校への受け入れ態勢の拡充を強力に進めて頂きたい。また、観光入域客数が久米島だけ減っている。関係部局と議会、商工会とで話し合いを持って進めていけたらと思うが。

### 回答

久米島高校に入学する子どもたちが減ってきているが、この問題は、スピード感を持って対応していかなければならないと考えている。海士町での視察も踏まえ対応出来ればと思う。観光入域客数に関して、町としては第3次久米島町観光振興計画がスタートしているが、県外への観光PRが出来てなく、観光協会の体制強化が必要だと思われる。約1年間観光協会会長が不在であったが、7月以降新会長が就任することによって、観光協会の体制強化、県外への観光PR等が適切に行われるのではないかと思われる、下半期の観光入域客は期待できるのではないかと議会としても期待している。



# 令和7年度 久米島町議会

## 質問

### 介護人材不足について

ここ4、5年特に看護師、介護士の人手不足が非常に深刻な事態となってきた。このまま人手不足が続けば福祉事業所の事業継続が出来ないのではないかと戦々恐々としている。

## 回答

介護人材は給料面でも全国的に見て特に少ない、そしてきつい。特養に関しては夜勤もあり、職場にはとてもきつい状況の中で人材を確保していくことが難しくなっている事は把握している。福祉課としては、初任者研修（ヘルパー2級）、その上のヘルパー1級に当たる実務者研修を進めている。竹富町が県議会へ意見書を提出しているので久米島町も県に訴え、議員と福祉課とが一緒になって人材不足に対して取り組んでいければと思う。

## 質問

### 国指定五枝の松の存続

五枝の松に松くい虫が入ったとの事だが、議会としても誠心誠意取り組んでほしい。

## 回答

議会としても博物館、教育課の今後の対策を注視していきたい。また、地域では松を守るために天然記念物を外したところもある。天然記念物の在り方も含め議会としても五枝の松存続に関して研究・勉強をしていきたい。

## 質問

### 久米島まつりについて

今年から久米島まつりを民間委託するとの事だが、予算の面を考えると、もっと良い案は無かったのか。また、議員にも費用対効果について常に頭に入れておいて欲しい。

## 回答

プロポーザル方式で、企画が一番良かった沖縄本島の業者となった。企画内容は花火、映画上映、キャンプツアー等多岐に渡り、ラジオ・テレビ等での広報と観光客の誘致、観光振興面で期待でき選定された。今年の祭りの内容を見て今後の久米島祭りの在り方、費用対効果等を行政に意見出来ればと思う。

## 質問

### 買い物困難者について

年配の方の買い物に不便だと感じます。移動販売車も滞在時間が短く、滞在時間内に行けない、重い荷物を家まで持って帰るのが大変ではないかと思われる。移動販売車を1台増やすなど何かしらの対応が取れないか。

## 回答

現在の久米島では買い物支援が無い状態となっている。介護保険を使えばヘルパーで出来るが、ヘルパーが使えない、非該当の方は支援が無い状態となっている。今年4月にシルバー人材センター設立準備会が立ち上がり、将来的にはシルバー人材センターで買い物支援等が出来ないか提案しているところであり、行政と一緒に準備していきたいと思う。



貴重なご意見・ご要望誠にありがとうございます。ご意見交換会で頂いた多くの意見から重要なご意見・ご要望を議会活性化委員会で協議させて頂いた上で、町長へ早急な対応を求めて提出いたします。

# 一般審議討論(抜粋)

賛成 反対

討論

## 賛成討論

### 【保久村 登議員】

この提案の趣旨は、利用料金上限の改定である。その改定の必要性の説明は十分である。そのほかの裁量にわたる部分は、審査の対象にはなっていない。

したがって、その点の説明が不十分だということで反対することはできない。そういう意味で賛成する。

### 【宇江原 総清議員】

こういった種の問題は切り売りをするのではなく、全体的にまとめてどうするか。奥武島を一体化した、皆さん方の取組をどうするかということのイメージをつくって、町民に対して説明するべきじゃないかということと、バーデハウスやキャンプ場等を統合的にまとめるといことが本当は必要だったのではないかと。町民と共々に考えた上で、計画をしたらいいなど。本議案には賛成です。

## 反対討論

### 【赤嶺 秀徳議員】

本件は、まず、議案として上程はされたものの、議会に対して議会間近まで十分な説明がなされていないこと。委託料、利用収入がありながら、利用実態と利用収入との詳細な分析と検討がなされないまま、議会への報告がなかったこと。町民の利用料金に上限額を設けたと説明はあるものの、町民の利用離れは必至であると言わざるを得ない。

よって、やみくもに利用料金等の大幅値上げを許すことはできず、奥武島キャンプ施設条例の一部を改正する条例について、さらなる議論をする必要があり反対する。

### 賛否が分かれた議案審議結果

賛成は○ 反対は× 退席・欠席― 議長は裁決に加わらない

氏名	棚原 哲也	富永 肇	喜久里 猛	喜久里 強	真栄平 建正	幸地 猛	保久村 登	盛本 實	吉永 将志	新垣 幸子	宇江原 総清	赤嶺 秀徳	田端 努
件名													
奥武島キャンプ施設条例の一部を改正する条例	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○

## 第4回臨時会

会期：令和7年  
7月4日

### 令和7年度補正予算

多賛  
数成

#### ●一般会計補正予算(第3号)

91億1,742万円(240万円増)

反対：盛本實、保久村登 ※賛成・反対討論なし

### 条例改正

#### ●久米島町有償バス条例の一部を改正する条例

住民要望等に対応した路線変更及びバス事業において2024年4月の法改正に伴いドライバーの働き方改革により労働時間の基準が制限されたことにより利用者の利便性を考慮しつつ今回のダイヤ調整を実施し、ドライバーの安全な運行体制の構築を実施する必要がある。7月18日から8月31日に

多賛  
数成

かけて東京直行便対応に路線バスでの対応が定員上厳しい状況にあることから「空港(快速)」を設け、タクシー事業者と協力し利便性向上に努める必要がある。また、料金改定に関しましては合併後料金改定が行われないまま昨今の物価高騰に伴う燃料費、整備費費用の支出が過大となっており、今後の町営バス事業の継続していく上で料金改定が必須となっております。島内利用者に関しましては負担軽減を考慮し回数券等の販売をすることで「島民割引運賃」を設定する。

反対：棚原哲也、盛本實、宇江原総清、保久村登、赤嶺秀徳 ※賛成・反対討論なし

#### ●久米島町個人情報保護法施行条例の一部を改正する条例

刑法等の一部を改正する法律の施行に伴い規定整備を行う必要がある。

賛全  
成員

定例会・臨時会で決まったこと

# 定例会・臨時会で決まったこと

## 6月定例会

令和7年6月（第3回）定例会は、6月10日から13日の4日間の日程で行われ、議案8件、承認1件、報告3件、同意1件を審議した。議員13人が登壇し一般質問が行われた。

### 令和7年度補正予算

- 一般会計補正予算（第1号）  
91億1,251万円（6,141万円増）
- 一般会計補正予算（第2号）  
91億1,505万円（253万円増）
- 国民健康保険特別会計補正予算（第1号）  
11億6,469万円（100万円増）
- 下水道事業会計補正予算（第1号）  
収入的収入及び支出  
下水道事業収益 2億6,949万円（10万円減）  
下水道事業費用 2億6,835万円（10万円減）

### 条例の改正

- 久米島町特別職の職員で非常勤のもの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例  
国会議員の選挙等の執行経費の基準に関する法律の一部及び新たな附属機関設置に伴い、久米島町特別職の職員で非常勤のもの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する必要がある。
- 久米島町固定資産税の課税免除の特例に関する条例の一部を改正する条例  
沖縄振興特別措置法第九条等の地方税の課税免除又は不均一課税に伴う措置が適用される場合等を定める省令の一部改正及び地域経済牽引事業の促進による地域の成長発展の基盤強化に関する法律第二十六条の地方公共団体等を定める省令の一部改正に伴い、固定資産税の課税免除の適用期限を延長する等、所要の規定の整備を行う必要がある。

- 久米島町下水道条例の一部を改正する条例  
令和6年1月に発生した能登半島地震で多くの家屋の排水設備等が破損し、指定工事店自身も被災したことにより工事を行うことができる指定工事店が不足し、排水設備等の復旧が遅れることとなった経緯を踏まえて被災地での排水設備等の工事が円滑に実施されるよう条例整備をする必要がある。

- 奥武島キャンプ施設条例の一部を改正する条例  
奥武島キャンプ施設の利用料について、利用実態及び提供するサービス内容に即した料金形態に見直す必要がある。

### 承認

- 専決処分（久米島町税条例の一部を改正する条例）の承認  
地方税法及び地方税法等の一部を改正する法律の一部を改正する法律が公布され令和7年4月1日から施行されることに伴い、久米島町税条例についても一部を改正し同日から施行する必要があるが、同条例の改正について議会を招集する時間的余裕がないことが明らかであると認め、地方自治法179条第1項の規定により専決処分する。

### 報告

- 令和6年度一般会計予算事故繰越し繰越計算書の報告  
繰越予定額 27事業 合計18億6,482万円
- 令和6年度一般会計予算事故繰越し繰越計算書の報告  
繰越予定額 1事業 合計370万円
- 令和6年度久米島町水道事業会計予算繰越計算書の報告  
地方公営企業法第26条第1項の規定による建設改良費の繰越額  
繰越予定額 2事業 合計1億135万円

### 同意

- 教育委員会委員の任命  
新垣 忍氏



田端 努 議員

## 問 久米島まつりの開催時期は

答 まつり実行委員会で9月20日・21日に開催決定

**問** 久米島まつり運営事業者の選定方法は。

**答** 公募型プロポーサルにより申請のあった4社から選定。

**問** 委託業者に全て一任するのか、島内業者への依頼は。

**答** 会場内の足場、舞台設置、電気工事は地元業者で予定している。

**問** 例年東京直行便がある8月から、今回9月に変更した理由は。

**答** 8月と9月では日没の差があり、暗くなつてからの参加者が多く、長い時間まつりを楽しんでもらいたい。

**問** インバウンド旅行者を含めた観光客に対する取り組みは。

**答** 旅前・旅中の情報発信ツールとして「くめじマップ」を整備し地図上から情報を入力できる仕組みを構築した。

**問** ミーフガー等の観光地にトイレの設置を。

**答** 町内既設トイレの洋式化を進めている。バイオトイレ等の設置が出来ないか検討していきたい。

**問** 高速船就航に向けての本町の対応は。

**答** 島内路線バスのダイヤ再編やレンタカー、タクシー、貸し切りバス事業者との意見交

換をし、観光案内所の設置を観光協会と調整している。

**問** 航路を北側に変更するとの事だが、パヤオ等漁場での操業やダイビングのポイントもあり、漁業者等をどう守るか。

**答** 漁民の不安を払拭できるよう、適切な時期に運航事業者や漁協等と意見交換を行う。

**問** 外国人人材の受け入れに関して行政で取り組みを考えているか。

**答** 町内事業所での受け入れ内容を確認して取り組みが出来るか検討する。

**問** 現在の外国人人材の受け入れ人数は。

**答** 農業12名、漁協13名、ホテル11名、製造業6名、福祉事業3名の雇用を確認している。

**問** 外国人人材の住まいの現状は。

**答** 各事業者が寮やアパートを賃貸している。

**問** 一般町民が住める県営住宅の建設を。

**答** 県要請はしている。各離島、県内の市町村でも課題となつて

おり、意見交換しながら進める。

**問** インドネシア政府と包括連携の協定を結び、人材派遣の費用を抑えることが出来ないか。

**答** 企業、行政がやるべきものを精査し、積極的に取り組んでいく。

**問** 企画財政課を中心に各課協力して外国人人材の受け入れを。

**答** 特定技能外国人が人材不足。制度の内容を整理し、関係課で協議し、どういった取り組みが出来るか検討したい。

**問** 防災を兼ねた大型物流倉庫の建設を。

**答** 大型物流倉庫を整備した市町村があり、情報収集している、本町でも可能か対応していきたい。

**問** 各校区に設置している防災倉庫の運用方法は妥当か。

**答** 区長会長を通して話しているが全体での協議はまだ。適切な運用について引き続き対応していきたい。

**問** 備蓄品(食品)に賞味期限切れがある。防災倉庫の運用を全庁的に行えないか。

一般質問の記事では、質問と答弁の内容を各議員自身が要約して掲載しています。一般質問の全文は久米島町議会ホームページ内「会議録」よりご確認ください。※ここでは年号(令和)を一部省略しております。



防災倉庫 (ほんのもり)



賞味期限切れの備蓄品

**答** 総務課1課では災害が起きた時の対応が厳しい、全庁的に組織作りをし、取り組んでいきたい。

**問** 消防本部の移転の計画があると聞けが、大型物流倉庫と隣接して出来ないか。

**答** 移転の希望はある、本庁舎も含め防災の関係機関が一所に集約できれば、災害時の大きな初動につながる、前向きに検討したい。



真栄平 建正 議員

## 問 堆肥等購入補助制度の公平運用を

## 答 現制度の改正に取り組む

**問** 堆肥購入ができなかったとの苦情は把握しているか。

**答** 区長から情報があった。

**問** 農家ごとの購入限度は設定されているか。各農家が購入しなかった残数量の処理は。

**答** 購入限度は設定されている。すべての農家が購入できない数量は確保されていない。

**問** 大きな農家が先に大量に購入した場合、後から申し込みをした農家は購入できないこともあり得るのか。

**答** そのとおりである。

**問** 先者勝ちでは公平な制度とは言えない。申込期限内であれば誰でも購入可能、1次、2次募集等希望者は購入できる制度にすべきでは。

**答** 調査し、検討する。

**問** 海洋深層水の活用拡大による地域経済、観光振興を大規模取水管導入の進捗をみながら検討する

**問** 奥武島のバーデハウス再開が未だに実現しない。打開策としてイーフ地区へ深層水を配水し各ホテル等が観光振興のバーデハウスの温浴施設を施設内に造っても良いのでは。大きな方針転換ではあるが検討すべきでは。

**答** 取水管拡大の事業を見ながら、観光関係事業者と意見交換し、イーフ地区への深層水の導水を検討したい。

**問** 事業パートナーの公募要項で基本協定締結後、提案概要を公表するとなっている。公表すべきでは。

**答** 要項で基本協定締結後、当該事業パートナーの行った、提案概要を公表するとなっている。確認して回答したい。

**問** 要項では開業時期を段階的に分ける提案を認めるとなっている。開業時期を分ける提案があるか何う。

**答** 開業時期は協議中であり、わかり次第公表する。

**問** 開業時期、それがどのように担保されるのか非常に重要

であり、提案概要の公表を早急に。町長の見解は。

**答** バーデハウス開業が先延ばしの無いよう議論が始まるものと考えている。

**要** 望 開業時期、それがどのように担保されるのか非常に重要である。提案概要を早急に公表し、町民、議会、執行部が情報共有する必要がある。

**問** 学習支援員の処遇改善し、安定雇用を人材確保の観点から検討が必要

**問** 夏休み期間等は賃金がない、不安定な雇用となっている。休み期間中も有給で研修等スキルアップにつながる施策を講じては。

**答** 他自治体も参考に検討する。

**問** 住居の確保、赴任の際の交通費等、離島がゆえに生じる負担は助成が必要では。

**答** 人材の確保は施策推進の観点からも重要であり、検討する。

**問** 久米島高校の進学状況は。

**答** 卒業生54名、うち普通科36名、普通科の国公立大学への進学が11人で他の高校にも類をみない数値である。

**問** 11人のうち9人が島内小中学校卒業である。町の所管である小中学校教育課程も重要。高校、じんぶん館、塾の頑張りと小中学校の連携でさらに向上できる。その為にも支援員、小中学校への支援の充実を図るべきでは。

**答** 学習支援員をもっと広く活用するのいい方法と考えており、学校教育には今後も支援していく。



久米島高校進路実績(令和6年度)

その他 質問空き家対策について。



盛本 實 議員

### 問 本町の職員数の現状は

### 答 職員定数条例から定数割れ状態が続いている

※職員数の推移(定員203人→209人 R6.9.4改正)(H:平成 R:令和)()内は欠員数

H26	H27	H28	H29	H30	R1
191人 (-15人)	186人 (-17人)	186人 (-17人)	185人 (-18人)	186人 (-17人)	179人 (-24人)
R2	R3	R4	R5	R6	R7
180人 (-23人)	184人 (-19人)	184人 (-19人)	187人 (-16人)	187人 (-16人)	191人 (-18人)

問 マスメディア等によれば、渡名喜村が職員不足の補充を県、民間企業からの出向で補っているとの事である。2025年度には定数の約半分まで減少する可能性があるという事でかなり深刻な事態に直面しているのが実情である。同じ離島で、人口減少の課題を抱えている本町の実態を伺う。

答 本町職員は、職員定数条例から定数割れの状態が続いているが、臨時的任用職員を採用することにより行政サービス維持に努めている。また、職員

採用試験を複数回実施することにより、職員確保に向け取組を強化している。

### 問 自衛隊専用道路(通称)の民間使用は協定書締結により通行を認めている

問 道路の種類は道路法上の道路とそれ以外の道路に分けられる。本町内に存する自衛隊専用道路(通称)はどの部類に属するのか。それに関連して次の件を伺う。(1)同道路の性格は。(2)専用道路であれば、自衛隊以外は利用できないのか。(3)現状、町民の利用も多々見受けられるが、専用使用者の黙認なのか。(4)道路の起点終点は。

答 当該道路は、国道、都道府県道、市町村道、農道及び林道のいずれにも該当しない道路であり、専ら自衛隊が久米島分屯基地に進入するために設置した構内道路(私道)である。一部区間は、航空自衛隊久米島分屯基地司令と久米島町長で締結した「航空自衛隊久米島分屯基地専用道路の通

行に関する協定書」に基づき一般通行を認めている。また、当該道路の起点は長井商店前で、終点は久米島分屯基地入り口である。



航空自衛隊久米島分屯基地専用道路

### 問 県の要望事項に対する措置状況及び町としての取り組みは

答 今後とも県と連携し、継続して取り組む

産婦及び難病患者の宿泊施設の整備。(6)松くい虫対策。(7)舎監の配置。(8)県営住宅の整備。(9)医師確保。等々があるが、県の措置状況及び町としての取り組みを伺う。

答 (5)は通院する患者の経済的負担を軽減することを目的として離島患者等通院費支援事業を実施しているが、更なる負担軽減のために引き続き要望していく。また(7)の舎監配置は、県予算を措置いただき、令和7年度4月より配置している。その他の事項は今後とも県と連携し、継続して取り組んでいく。



舎監の配置「じんぶん館」



赤嶺 秀徳 議員

## 問 観光振興から6年度の入域観光客数は

答 8万8,527人

**問** 入域観光客の数値は、専ら観光客のみか。又は本町に入ってくる全ての人の数値か。

**答** 観光客のみである。

**問** この数値の算出方法は。

**答** 空路・海路・季節のチャーター便フルーズ船を含め、そのトータル数から計算。

**問** 入域観光客数を9万人とした場合の経済効果は。

**答** 効果指数は把握していない。観光消費額が平成30年度(2018年)オンシーズンで7万4,976円、令和5年度(2023年)8万2,382円となっている。

**問** 共創ツーリズムに向けた取り組み状況は。

**答** 第3次観光振興基本計画に則り、観光協会やDMO、観光事業者がそれぞれの役割を担いつつ連携した取り組みを行っている。

**問** DMOとは。役割は。

**答** DMOは観光地づくり法人で地域の多様な関係者を巻き込みつつ、科学的アプローチを取り入れた観光地づくりを行うかじ取り役の法人。

**問** DMOへの補助金と監査は。答 運営資金を補助している。

観光協会、J.A、漁協、商工会、組合で構成、その中に代表理事がいる。商工観光課長が監事となって監査を実施している。

**問** 年度の観光入域客数の目標値を10万2,000人とした根拠は。

**答** 年度ごと平均が1万2,000人、目標の9万人に加算して10万2,000人とした。

**要望** 入域観光客数の増減の原因を分析して観光に生かせるよう要望する。

**問**

**答** 第3次久米島町観光振興基本計画における具体的な活動計画の策定は目標達成に向けて取り組むべきアクションプランを掲げており、それぞれのプレーヤーが同計画の基本事例の下に連携して取り組みを行っている

**問** 本町の観光振興を主導するのは。

**答** 行政が中心となって進める

ことは確かである。

**問** 高速船就航に向け観光案内所設置の具体的な計画は。答 県と調整中である

**問** フェリーが運航中で観光客の往来もある中、何故今頃、観光案内所か。

**答** 以前から設置すべきであった。高速船の運航をきっかけに、しっかりと案内所設置に努力する。

**問** 国際交流員配置の具体的な計画は。

**答** 国際交流員は採用が決定しており、7月30日から商工観光課で業務を行う。

**問** PR戦略と外国人観光客へのサポート体制構築の課題に向けた対策は。

**答** インバウンド向けPR戦略は、英語、フランス語、中国語の観光PR素材を作成し、関係各所へ配布、プロモーション活動やSNSを活用して島の魅力を発信する。

**問** 二次交通対策の課題に向けた対策は。

**答** バス路線の再編、レンタカー、タクシー、貸切バス事業者などの交通事業者や観光協会と連携し、問題解決に取り組む。

**問** 二次交通の課題に向けた取り組みは。

**答** 二次交通の分野では人材不足が大きな課題、解消に向けて、大型二種免許を含む資格取得に対する補助制度を構築した。

**要望** 駐車場の問題は今に始まったことではない3・4年前から議会で取り上げてきた。今回、県は前向きな姿勢である。予定に甘んじることなく足を運んで陳情すること要望する。



兼城港フェリーターミナル待合所



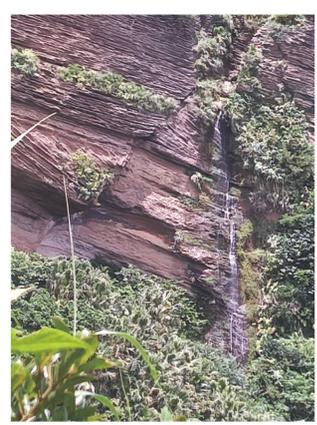
保久村 登 議員

**問** 「阿嘉のひげ水」 一帯の地層の価値

**答** 堆積当時は大陸の河川の河口域

**問** 「阿嘉のひげ水」一帯の断崖は、地層中に大規模なクロスラミナがあり、300万年前のイタヤ貝の一種の化石が認められることから、かつては大型河川の河口域で後に隆起してできたものと考えられる。また、最近になり、琉球大学や総合地球環境学研究所などのチームにより、久米島北西沖の沖縄トラフから、同じ種類、同じ年代の岩石が採取された。これにより同じ層が大陸の方まで続いていたと推測でき、「阿嘉のひげ水」一帯は、大陸起源の揚子江のような大河の河口域であったということができ、キクザトサワヘビもこの川を辿って来たと言われており、久米島の成り立ちを裏付ける価値ある自然遺産というべきである。一帯の地層及びクロスラミナの学術的意義、自然遺産としての価値、仲里村時代に天然記念物に指定された「イッカチ(魚垣)」との関係は。

**答** クロスラミナは水の流れのある環境で堆積した地層で、これだけの大規模なクロスラ



阿嘉のひげ水展望台からの眺望



比屋定イッカチ方面からの眺望

ミナは県内に例がなく、堆積当時は、大陸の大河の河口域であったと考えられており、琉球列島の形成を考える上で、貴重な地質といえる。仲里村時代に、「イッカチ(魚垣)一帯の岩石」の名称で、この地層全体が天然記念物に指定されている。

**問** 教育資料としての価値、活用の実態は。

**問** 真謝地区では、本庄池からパイプで貯留槽に水を引き、農業用水に利用しているが、パイプの経年劣化が著しく、頻繁に部分断裂や接続箇所損傷のため、字負担で修理を余儀なくされている。この水は、字真謝以外の農業者も利用しているの、町負担で、農業

**答** 各小中学校において、島の成り立ちについて野外授業の中で、ひげ水の展望台で地層の見学、解説を行っている。

**問** 観光資源としての価値、活用策はどうか。

**答** 現在、クロスラミナの案内板は設置していない。崖下からの見学は、困難で危険でもあるので、ひげ水の駐車場や展望台からの観察が望ましい。阿嘉のひげ水と併せて紹介できるとする案内表示板や観光地としての活用を検討する。

**答** クルーズ船寄港地は、兼城港を計画している。沖防波堤を一旦取り壊し、沖に出した上で間口を広げ、更に浚渫して大々的に整備しないと難しいとは感じている

**問** 真泊港の埠頭を大型クルーズ船が入港できるような規模にし、大型クルーズ船を呼び寄せてはどうか

**答** 真泊港の埠頭を大型クルーズ船が入港できるような規模にし、大型クルーズ船を呼び寄せてはどうか

**問** 真泊港の埠頭を大型クルーズ船が入港できるような規模にし、大型クルーズ船を呼び寄せてはどうか

**答** 真泊港の埠頭を大型クルーズ船が入港できるような規模にし、大型クルーズ船を呼び寄せてはどうか



幸地 猛 議員

## 問 町民所得向上の取り組みは

## 答 総合計画の島づくり施策事業を実施していく

**問** 2022年久米島町の一人当たり町民所得は197万7千円で、県内市町村中38位で、対前年度比の伸び率はマイナスの3.8%となっている。昨年の答弁では基幹産業である農業・漁業のさらなる振興に加え観光産業との連携や情報通信技術、ICTの導入生産品の高付加価値を推進する必要があるということであった。その具体的な取り組みを伺う。

**答** 優良雄牛導入事業や久米島観光プランディング事業、体験交流型観光商品開発促進事業、アウトドアツアーリズム展開促進等において高付加価値を図りながら取り組んでいく。

**問** 所得水準が低い地域ほど人口減少に歯止めをかけるのが難しいと言われている。町の人口減少対策を伺う。

**答** 子育て支援、教育環境の充実、産業支援、移住、定住、第2次久米島町総合計画の島づくり目標に沿った施策事業を実施し、取り組んでいる。

## 問 上水道事業は新たな基本計画を策定する

**問** 今後10年間の新たな上水道基本計画を策定し、既設の水道施設や設備の計画的な更新を図っていくというが。

**答** 7年度は基本計画策定の最終年度になる。現在山城浄水場の老朽化設備更新事業を実施している。将来の水需要と老朽化施設更新及び耐震化を念頭に、今年度新たな更新計画を盛り込んだ基本計画を策定する。

**問** 沖縄県水道広域化推進プランにおける、久米島町の取り組みを伺う。

**答** ステップ1として沖縄本島離島8村を対象に県企業局による用水供給が7年度で完了する予定である。久米島はステップ2に位置づけられていて、広域化への移行年度等、具的な議論はこれからとなっている。

**問** 全国的に水道管の老朽化が深刻な問題となっている。町の水道管の老朽化の現状とその対策を伺う。

**答** 町の水道管の老朽化の現状は、40年を過ぎた水道管の割合は78.6%で県内市町村の中でも高い割合となっている。老朽化が原因となる漏水も年間10件以上発生しており、住民生活に支障を来す状況となっている。山城浄水場の老朽化設備更新を進めており、管路の更新については新たな基本計画の中で検討を行っていく。

## 問 道の駅に関する町の考えは

**答** 多機能施設として政策検討を行っていく

**問** 全国各地の道の駅では地域の創意工夫により、道の駅を地域活性化の拠点として活かす取り組みが行われている。

地元の名物や観光資源を活かして、多くの人々を迎え、地域の雇用創生や経済の活性化、住民サービスの向上に貢献している。道の駅に関して町の考えを伺う。

**答** 道の駅は小さな拠点として町民並びに観光客も利用出来る施設で地域活性化につながるものと考えている。一般的には農産物や水産物の直売所、売店及びレストランなどのサービスが提供されることから、地産地消の拡大にも寄与している。今後本町の取り組みに関しては、新たな産業・観光交通の拠点としてのみではなく、防災や交通、物流も含めた多機能施設として政策検討を行っていく。



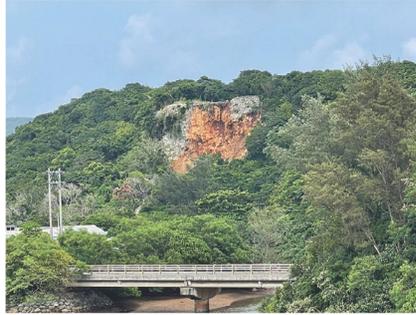
道の駅 豊崎



喜久里 猛 議員

**問** 伊敷索城址の今後は

**答** 県文化財課と連携を取り、対策を検討したい



崩落した伊敷索城址

**問** 工事の方法は。  
**答** 岩盤そのものが崩落しているため史跡整備の範疇を超えており、工法を検討することが難しいと考える。  
**問** 予算は取れるのか。  
**答** 県文化財課に確認したところ、県指定史跡の指定地外が毀損しているため、県文化財

課が所管する補助金を活用できないことを確認している。  
**問** 指定地外を指定地として指定できるか。  
**答** 県と調整、協議を重ねていきたい。  
**問** 崩落をそのままにするのか。  
**答** 本件は史跡整備の範疇を大きく超えている。全庁的に取り組む必要がある、本町としては県文化財課と連携を取り、対策を検討していきたいと考えている。  
**問** 花咲港新バースの使用予定はあるか  
**答** 現在のところ使用予定はない  
**問** 新バースは町管理下にあるのではないか。  
**答** 財産としては県の財産になり、町としては使用許可、維持管理の委託を受けて管理している状況になる。  
**問** 内側のバースの舗装工事の

予定はあるか。  
**答** 用地舗装は使用状況を踏まえ検討するとの事である。  
**問** バースを新築したことによって漂着ごみがたくさん流れてくるようになったが。  
**答** 海浜の清掃は県の関係課と協議しながら進めていきたい。  
**問** 大田の離岸堤改修工事の進捗は  
**答** 改善に向けて取り組んでいく  
**問** ガラサー山と福祉センター間の堤防工事の改修予定はないか。また、堤防工事後全く改修されていないが。  
**答** 高潮対策は潮流調査等を行い、宇兼城から宇鳥島間において一体的な対策が必要と考えている。どのような調査及び対策が必要か関係機関と調整しながら改善に向けて取り組んでいく。

9月定例会、議会傍聴へ行こう!!

定例会は 9月8日(月)～29日(月)  
開会予定

仲里庁舎1階にて一般質問の様子をテレビモニターでもご覧いただけます。定例会日程の詳細はホームページをご覧ください。



喜久里 強 議員

## 問 本町の海岸線の漂着ゴミは

## 答 補助金を活用し、回収処理を実施

**問** 本町の海岸線全域において漂着ゴミが目立つ。本町としてどのような対応をしてきたか。

**答** 町民やボランティア、観光事業者等の協力による回収作業や平成21年度より沖縄県海岸漂着物等地域対策推進事業費補助金を活用し、海岸漂着ゴミの回収処理を実施している。

**問** 回収したゴミの取り扱い

**答** 直近の6年、7年に関しては一時保管するが、島外に海上輸送して、専門の処理業者に受渡しという形で処理している。

**問** 本町独自でプラスチックゴミ等の削減やリサイクルの促進、環境学習の場を設けるなど、地域住民に対し海洋漂着ゴミの理解を深め、協力してもらう活動をすべきではないか。

**答** 景観、観光事業にも大分影響を受けるので、島内の小学生を対象に啓蒙活動の授業を

行なっている。それ以外に海外由来の漂着ゴミが多いので島民への周知はもとより、島外、外国等にも啓蒙、啓蒙の発信をしていきたい。

**問** ボランティアが海岸の掃除、あるいはゴミ回収を行う場合、届け出は環境保全課でいいか。

**答** 環境保全課で受け付け、ボランティア用の回収ゴミ袋を配布し、ゴミ分別の指導もを行っている。



久米島に流れ着く海岸漂着物（北原）

**問** 本町における慢性的な人材不足対策

**答** は 保育士・幼稚園教諭の人材確保や大型免許取得に関する支援を実施している

**問** 全国的な問題でもあるが、特に離島地域において人手不足が加速している。本町も例外ではない。特に、観光介護、サービス業など著しい。本町としてどのような対策ができるか。また本町では人材不足、労働環境にどういった取り組みをしているか。

**答** 本町でも事業継続の大きな課題となっており人材不足の対策として、保育士・幼稚園教諭の人材確保や大型免許取得に係る支援を実施している。また事業

所、企業の方々にとどのような公的支援ができるか考えていきたい。

**問** 人材確保ができた場合、その労働者が出産・育児・介護等で休職を余儀なくされた場合、十分な対応が取れるか。

**答** 職員の規定に基づいた形で対応し、職員の出産や様々な事情により休暇を取得する場合の保障をしながら対応していると考ええる。

**問** 今後、本町を担う若い人材の確保・育成・スキルアップはもちろんだが、外国人労働者、障がい者雇用の拡大、働く意欲のあるシニア世代の再雇用、様々な人材雇用が予想されるが、その対策は。

**答** 島の産業、経済を維持発展させていくために、今後どのような人材受入れに対応ができるか引き続き考えていきたい。島の産業が維持できる環境を行政としてどのような手法が効果的か考えて取組む。



宇江原 総清 議員

## 問 台湾有事は日本が最前線に立つ

## 答 国の不断の外交努力で

**問** 日本の政治家は、台湾有事を挑発している。私はアメリカは武器を売っても兵隊の参戦はないと言った。これを裏付けるように米国防長官ヘグセスは「台湾有事で日本が最前線に立つ」と発言した。そこで次の質問をする。(1)台湾有事の際には嘉手納基地に貯蔵されている40発分の劣化ウラン弾を使用すると思うが。(2)劣化ウラン弾は今でも撃つていると見る。(3)本町のガン死者数と地区別疫学調査を学者、専門家等による放射性物質調査としたらどうか。

**答** (1)国の不断の外交努力で行うべき。(2)劣化ウラン弾の情報は得ていない。(3)放射性物質の影響はない。

**問** 日本が最前線に立てば戦争の大義名分はあるか。

**答** 大義名分を私の方で応えるのは厳しい。

**問** 中国とは琉球当時の交流を考え、戦争は避けるべき。私は台湾有事があるとすれば2030年とみる。日本は台湾有事に前のめりだ。一方、フランスは、EU諸国に

核を勧める発言をした。正しく核戦争を呼ぶこととなる。東京新聞によると、ロシア5580発、北朝鮮50発、中国は500発(但し、2030年までに3000発保有すると)。一方、アメリカ、フランス、イギリス及びイスラエルは4か国で5630発。先読みでどうなるか。

**答** 県独自の平和外交を取り組んでいる。

**問** 若い人達が爆弾三勇士に関心を持っているとの事。戦争の雰囲気を作ったらだめだ。

**問** 白瀬川をヨットハーバーに  
関係課を含め検討したい

**答** 兼城港はコンクリート護岸を撤去、千鳥足状にする。白瀬川から流れる豊かな水を海へ流す。港内のヘドロを千鳥足の海浜へ植栽する。隣の渡名喜港が千鳥足状の海岸にし、海洋に流れる措置をした。旧屠畜場を含めたヨットハー

バーとヨットレース場にする。屠畜場計画は断念すべき。

**答** 白瀬川河口のマリーナ要請は、自然環境の保護の観点から再度関係課を含めて協議したい。

**問** 宇根・真謝の県道  
街路樹管理は  
ボランテアが清  
掃・草刈り

**答** 前の定例会で宇根・真謝の街路樹1300mにわたり「私が枝打ちした」と質問した。しかし町長は「ボランテアの協力で管理」と答弁。どこのボランテアでどこの枝打ちをしたのか何う。

**答** 地域住民の方がボランテアで宇根から真謝までの街路樹を枝打ちした。

**問** 町長は質問に答えていない。町長の答弁は、上から目線で私から見れば黒絵ぼかしだ。黒絵ぼかしは絵にすれば様に



フクギ並木 (右：宇根 左：真謝)

なるが、これは騙しだ。この事を平気でやっているのか何う。

**答** 1300mの枝打ちの前段として、フクギの実や花は地域のボランテアが清掃、草刈り作業。枝打ちは宇江原議員がと言っつもりであった。説明不足で誤解を与え申し訳なく思っている。

**問** 町長、私ははつきりと枝打ちと言った。草刈り、清掃とは言っていない。私が枝打ちしたのは218本。自前の家庭が34本。繰り返し言う。嘘と騙しはするな。



新垣 幸子 議員

## 問 防災意識を高める講座の開催を

答 可能であるならば開催に向けて取り組みたい

**問** 6月10日6日の新聞記事の内容―阪神淡路大震災、東日本大震災、熊本地震などの災害復旧に携わった名護市出身の方による「災害への10の備え」強いまちづくりを目指して―の公民館講座が屋我地支所で開催された。講座の一週間前に周辺地域を歩いて地形や地質の調査をし、内水氾濫が起る可能性を指摘している。併せて「自宅や職場の標高を知り、どの高さなら安全か、いざという時に家族とどこで会うかとか、普段からシミュレーションをしておくことが大切だ。」と述べ、地域の特徴を解説しながら、「日頃の備え」の説明をしている。このような方に、島内一円を見て、アドバイスをするような講座を企画出来ないか。

**答** 自助、共助、公助の位置づけの部分、備えの部分でいくと自らで行動できるようにということと合致するところがあるので可能であるならば防災関連の講演会開催に向けて取り組ができたらと思っっている。5年にハザードマップを改正

して、初期行動や対応も含めて日頃の準備についても掲載している。それがいかに重要かということを強調していければと思う。



久米島町防災ハザードマップ

**問** 職員の島内事業所における職場体験を組織の体制が整えば、検討していきたい

**答** 島の事業所で今何が課題で、何が問題であるかを気づいていただきたいということ、事業所や地域とのコミュニケーションをとって欲しいと、事業所から、職員による5日間の職場体験という提案があるが町長の見解は。

**答** 職員の定数が大幅に減っていて相当負担を感じているところである。一日だったらで

きるのか、それ以外に何か方法がないのか、職員の意識向上に関して皆さんと議論していきたい。

**問** 島内老舗事業所に対して支援や補助金を

**答** 公平公正に支援ができるような対策を議論する

**問** 地域の活性化や観光施策等に大きな役割を果たしている島内老舗事業所に対して支援や補助金を要望したいが見解を。

**答** 老舗事業所と地産地消の拡大策をDMOの「島ぐるめ」との連携、ふるさと納税品としての活用策、また事業継承の取組も併せて支援策として重要である。今後、商工会及び観光協会と連携し観光消費額の増加や他自治体の支援策も参考にしながら施策を展開していく。

**問** 平和教育のあり方や今後の取り組みは

**答** 「久米島町史資料編1久米島の戦争記録」を活用

**問** 沖縄戦、特に久米島の戦争の実相や教訓を正しく継承するために行政や教育委員会の果たす役割は大きい。また、ある程度の報償費を予算化し、次世代の語り継ぎ手になる方を2〜3人育てていただきたい。久米島町史を活用して平和教育を行う支援を具体的にどのようにしていくのか伺う。

**答** 島内の小中学校、高校に配布して先生方に是非読んでもらって、自身の中で戦争というものをきちんと解釈をして学校教材の中に取り入れてほしい旨、監修を行った。



久米島博物館で実施された平和展2025 (令和7年6月3日～29日)



棚原 哲也 議員

### 問 町営バスの営業所は

### 答 当分の間、旧町営バス営業所を活用する

**問** 町営バスの運行管理を民間事業者に委託し新体制での運営になるとしているが、営業所は旧町営バス営業所を活用するのか。

**答** 営業所は当分の間、旧町営バス営業所を活用。

**問** 観光バス事業も町営バス事業を受託した会社が担うのか。

**答** 観光バス及び路線バスは同じ会社が担うこととなる。

**問** 旧町営バス営業所は耐用年数残存期間中活用するのか。

**答** 旧町営バス営業所は老朽化が進んでいる。道の駅等とバスターミナルの複合型施設に出来ないか検討していきたい。複合型施設ができるのであれば営業所は移転することになると思う。

**問** 修学旅行等団体が入った場合、現在のバスの台数で対応は十分可能か。

**答** 本島からバスを増車し対応。

**問** 空港からイーフ地区の路線に真泊、宇根、真謝が入っていない。地域の方々は非常に不便と思うがどう考えるか。

**答** 右回り、左回りの路線を使いながらの乗り継ぎになると思う。多くの声を聞きながら修正できるものは変更したい。

**問** イーフ地区に屋根付き停留所の設置予定は。

**答** イーフ情報プラザ前の停留所への設置に向け検討していく。

**問** 町保有のプレハブを置き、早めの夏場対応を。

**答** プレハブ等も活用して対応していきたい。



久米島町営バス営業所

**問** 奥武島西海岸の環境保全は  
**答** 潮流の改善対策を  
関係機関と協議

**問** 潮流の影響を受け砂洲が大きく移動、放置すると陸域の浸食や漁業活動へ大きな支障を来す。今後の取組方針は。また、関係機関と協議するとしているが関係機関とは。

**答** 沖縄県農林水産部、南部林業事務所を考えている。

**問** 潮流の改善策は奥武島の橋の施工方法、全面的に橋桁方式にしないと海岸の保全は出来ないと思う。対応策は。

**答** 再度県と調整したい。

**問** クルマエビ養殖は  
**答** 関係機関と連携を  
図っていく

**問** 稚エビの生産及び供給体制の不調で一事業所が休業に陥っている。本町の水産業の軸の立て直しをどう考えるか。

**答** 沖縄県東海老漁業協同組合からの説明では、職員の退職で種苗生産体制が維持できなくなり、疾病により親エビが

全滅したとしている。町として関係機関と連携を図りクルマエビの生産振興を図っていく。又、県水産課、海洋深層水研究所、水産技術センター、車海老漁業協同組合、島内の事業所、本町とで意見交換を行い、技術移転、次の人材の話し上がった。連携を取りクルマエビの生産振興に努めたい。

**LIVE** 久米島町議会中継始めました

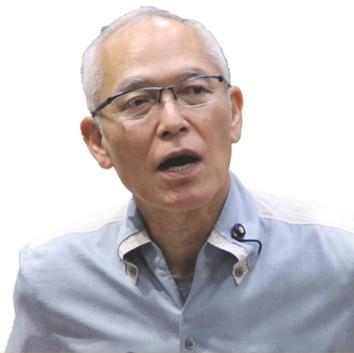
議会中継をパソコンやタブレット、スマートフォンなどでご覧いただけるようになりました。(R5.6月定例会より開始)

議会を身近に感じてもらうために、「本会議」の様子を生中継・録画配信しています。議会傍聴にお越しになれない方も、インターネットが利用できる環境であれば自宅や外出先でも視聴できます。

**久米島町 議会中継**

久米島町ホームページの久米島町議会からお入りください。左記ボタンをクリックしていただくとご覧になります。(こちらのQRコードからも可能です)  
※録画配信は生中継後、おおそ1週間後(土日祝日を除く)からご覧いただけます。

**【お問合せ】 議会事務局 TEL : 985-7128**



富永 肇 議員

## 問 中学校部活動の抜本的な改革を

## 答 方針を定め改革に取り組む

**問** 中学校における部活動は少子化が進展する中、これまでの運営体制では維持が難しい。本町2校の部活動の状況はバレーボール部男女以外の全ての部活動が合同チームになっている。少子化による部活動の今後の方針は。

**答** 参加者の減少や指導者の確保が難しくなっている。スポーツ庁及び文化庁のガイドラインに則り部活動の方針を定め、教員の働き方改革や勝利至上主義に陥らない指導を求めするなど、部活動改革に取り組んでいる。

**問** 合同チームになる事の課題は練習拠点、送迎、指導者や家庭の負担など多々あるが課題への対応は。

**答** 平日の練習は別々で行い、大会前に合同での練習になるのではと考える。島外に出る大会は合同チームでも両学校から引率をしなければならぬ。教員2人、顧問2人が付いて行くというのが課題である。

**問** 物価高騰による大会遠征費

も家庭の負担が大きくなっていて、遠征補助金の増額は可能か伺う。

**答** 宿泊費が高騰している状況もあり、検討の余地があると考えている。

**問** 部活動の役割は大きいと考える。部活動を通して経験や学びは子ども達への効果等、学力も大事であるがスポーツで輝ける子もいる。子どもたちの選択が多くできるような環境を作っていたきたい。

**答** 部活動は子どもたちが自立していく上で、とても大切な活動である。人との関りを学習する上でも大事な活動である。子どもたちが少なくなつて単独でチームが作れない状況になつても合同チーム、拠点校チーム等と形を変えながら、子どもたちに機会を与えていきたい。

**問** プロ、アマ野球キャンプの誘致は継続実施の要請、

## 旅行会社、地元バス事業者との連携に取り組む

**問** 観光閑散期における野球キャンプの経済効果は大きい。本町の野球キャンプチーム数は他の自治体と比較しても多いと考えるが県内の他自治体もキャンプ誘致に力を入れ、設備等も強化している。本町も更なる誘致や施設整備に対応していかねければと考えるが今後の取り組みは。

**答** 楽天球団を訪問し継続実施に向けて要請を行っている。施設の経年劣化に伴う修繕等も多く、改善を図りながら受け入れできるコンディションを整えている。

**問** 町長、担当課長は毎年球団を訪問しキャンプの要請を行っているが、一軍のキャンプ要請か。

**答** 一軍も戻って欲しいと思いを込めて要請している。



野球キャンプ誘致に重要な施設

**問** 山川穂高選手が本町で自主トレーニングを行っている。久米島町をあげて応援することはできないか。久米島後援会の発足や応援ツアー等。

**答** 後援会の立ち上げや自主トレの受け入れ体制、歓迎セレモニー等、関係機関と調整しながら進める。

**その他** 久米島町長杯JTA・RACメモリアルカッププリトルシニア大会の継続は。



吉永 将志 議員

### 問 戦後 80 年の取組内容は

### 答 慰霊祭の開催や博物館において平和展の開催



80年追悼を機に作成されたレリーフ

**問** その他の具体的な取組は。  
**答** 久米島の戦争記録を活用して平和教育の取組を行っている。

**問** 自民党西田参議院議員、参政党神谷代表の「ひめゆりの塔や沖縄の歴史教育について」の発言について、見解を。  
**答** 沖縄戦の背景を重々理解していない中での発言。十分反省、そして撤回して頂きたい。

**問** 節目となる80年としての取組は。  
**答** 現段階ではない。県からは戦後80年を機に平和についての取組などを計画的に予算化し県下41団体連携していく方針とあるので、県の施策に合わせた形で連携し対応していく。

**提案** (1) 継承事業の推進(歴史を伝える、ガイドが出来る人材の育成)、(2) 大田昌

秀氏と翁長雄志氏の不屈の戦いを振り返る映画「太陽(ティダ)の運命」の久米島上映を検討して頂きたい。

**問** 結婚披露宴助成金の活用状況は  
**答** 総件数33件、支給額1,205万円

**問** 平成30年、令和元年のアンケート後の支援内容の見直しは。  
**答** 当初の内容と同様。

**問** 平成30年から令和7年までに110万円しか活用されていない。総支給の10分の1程度。支援内容の見直しが必要では。  
**答** アンケートを再実施し、見直し検討していく。

**問** 久米島町結婚生活支援事業の活用状況は  
**答** 3年度8世帯、4年度5世帯、5年度1世帯、6年度5世帯

**問** 地域少子化対策重点推進交付金は幅広い取組が可能。今後有効に活用して欲しい。  
**答** 今年度より新しい事業項目として結婚支援事業者と官民連携型結婚支援が新規メニューで追加される。その他も含めて本町に合った活用が出来るか検討する。

**問** 結婚披露宴推進協議会を開催し、民間事業所と一緒に久米島での結婚式を盛り上げて欲しい。  
**答** チームを作るのか、一つの課に任せるか、その辺も含め協議会を作り、話し合いをしながら検討していく。

**問** 職員のパソコン技術向上とオープンデータの推進状況は  
**答** パソコン技術に関する研修の実施はない。電算担当職員がサポートする形で業務が遂行できる体制。オープンデータは6年3月1日より利用規

**問** シルバー人材センター設立への支援内容は  
**答** 定例会に参加

**問** 事務所の提供は。  
**答** 老人福祉センターの一角を検討。

### 約を策定し公開

**問** 職員のデジタルリテラシー向上の取組は。  
**答** 5年度に久米島町DX推進計画を策定し、組織を立ち上げ取組んでいる。

**問** 職員のキャリア形成が上手く図れるよう多くの自治体で導入されているeラーニング、ICT活用型職員研修を検討してはどうか。  
**答** 検討する。

**問** オープンデータ利用規約策定から1年以上経過。具体的な推進状況は。  
**答** 大きな進捗はない。今後積極的に取組む。



ねえ 教えて!

# 委員会・議員活動レポート

活動の様子を  
見てみよう!



**Q** 議会って  
定例会・臨時会以外では何しているの？

**A** 議会では定例会や臨時会のほかにも様々な  
委員会活動や議員活動を行っているよ!

## 離島一町・六村運営協議会奄美大島視察 (5月13日～14日)

対馬丸慰霊碑は、81年前、対馬丸が鹿児島県悪石島付近でアメリカの潜水艦ボーフィン号によって撃沈された。多くの子供たちが疎開中に犠牲となり、その犠牲者の御霊を祀るために宇検村船越海岸一角の遥か彼方に悪石島が望まれる高台に建立されていた。宇字検の区長さんによって綺麗に管理されていることに感謝、バスを降りて慰霊碑に向かうと何故か目頭が熱くなるのを感じ、献花をして二度と戦争は起こさない、起こさせない、どうぞ安らかにお眠りくださいと手を合わせた。

総務・文教・民生委員会委員長 赤嶺 秀徳



対馬丸慰霊の碑前にて

## 町村議会常任委員長及び副委員長実務研修会 (5月13日)

沖縄県町村議会議長会が主催する、議会の常任委員会活動の充実・強化に資するため、常任委員会運営に関する実務研修であり、

主な内容は

- ①付託議案の審査未了の議決の可否、付託議案の議長への返上の可否
- ②委員長報告後に、当該委員が反対討論をすることの可否
- ③委員会と本会議で異なる評決態度をとることの可否
- ④職員の守秘義務と議員の守秘義務について
- ⑤議員の要求権の有無について
- ⑥議決に基づかないで議長が市町村長に同行して国・県等へ要求することについて、であった。

研修会への参加により、これまで常任委員会の役割・業務を十分に承知して取り組みをしてきたのかはなほ疑問に思うことがあった。今回の学びを活かし研修会の目的である「常任委員会活動の充実・強化」を図れるよう取り組みたいと考えています。

建設・経済委員会 副委員長 盛本 實



実務研修会の様子

## 議員定数調査特別委員会

5月20日に議員定数調査特別委員会が開催され、各委員より現在の議員定数に関する考えが述べられました。議員定数減・議員定数の維持に関する各委員の考えと共に、若年層・女性が議員選挙に立候補し易い環境の整備、議員定数を削減するならば議員報酬の見直しが必要なのではないかとの意見も上げられました。



## 総務・文教・民生委員会

- 子ども議会開催(10月末)に向け、準備をしています。
- 5月24日 久米島西中学校・球美中学校打ち合わせ
- 6月9日 子ども議会打ち合わせ
- 7月15日 総務・文教・民生委員会  
子ども議会オリエンテーション
- 10月1日 子ども議会リハーサル(予定)
- 10月30日 子ども議会本会議(予定)



子ども議会  
オリエンテーション



議会の  
うごき

■令和7年5月 ■■■■■■

- 1日・南部地区市町村議会議長会「役員会」(議長)
- 8日～9日
  - ・南部地区市町村議会議長会「離島行政視察研修及び臨時総会」(議長)
- 13日・町村議会常任委員長及び副委員長実務研究会(棚原議員・盛本議員・新垣議員)
  - ・離島六村運営協議会行政視察(総務・文教・民生委員会)
- 14日・町村議会事務局職員研修会
- 15日・町村議会事務局職員新任職員研修会
- 20日・議員全員協議会
  - ・議員定数調査特別委員会
  - ・総務・文教・民生委員会
- 27日・全国町村議会議長会議長・副議長研修会(議長・副議長)
- 28日・和牛改良組合総会(議長)
- 30日・ハーリー大会(鳥島・真泊)
  - ・南部地区市町村議会事務局職員研究会総会及び研修会(議会事務局)

■令和7年6月 ■■■■■■

- 1日・ハーリー大会(儀間)
- 3日・議会運営委員会
  - ・久米島町文化協会定期総会(議長)
- 4日・久米島地域公共交通会議(議長)
- 10日・議員全員協議会
- 10日～13日
  - ・定例会(開会・一般質問・議案審議・閉会)

- 12日・議会運営委員会、建設経済委員会
- 13日・議員全員協議会
- 14日・海洋深層水フェスティバル
- 17日・議員全員協議会
- 21日・議会報告会・意見交換会
- 23日・久米島町慰霊祭(全議員)
- 27日・久米島ハワイアンフェスティバル
- 30日・町村議会議長会定例約委員会(議長)

■令和7年7月 ■■■■■■

- 2日・県産品優先使用要請(議長)
- 4日・臨時会
  - ・議会運営委員会
  - ・議員全員協議会
- 14日・県産品奨励要請行動(沖縄県工業会連合会)(議長)
- 15日・全国離島議長会(議長)
  - ・子ども議会オリエンテーション(総務文教民生委員)
- 17日・全国離島振興市町村議会議長会総会(議長)
- 18日・東京一久米島直行便歓迎セレモニー(副議長)
- 22日～23日
  - ・映画「おーるーブルー」協賛依頼(議長)
- 24日・建設業協議会要請活動
- 25日・議員全員協議会
  - ・議会活性化特別委員会
- 29日・防衛省全国情報施設協議会総会(議長)
  - ・佐賀交流歓迎式(副議長)

字奥武区長より陳情書を頂きました

- ①奥武島入り口バス停の設置
  - ②奥武島入り口から公衆トイレまでの道路縁石及び歩道部分の改修並びにタコの木撤去
  - ③仲里小学校奥武分校を史跡としての保全整備
  - ④津波避難タワー及び避難道路の整備
  - ⑤公民館の整備
  - ⑥奥武島集落前の護岸への暴風柵整備
  - ⑦観光資源としての活性化
- ※頂いた陳情書は建設・経済委員会に付託され、継続審議することとなりました。



陳情書手交の様子

建設・経済委員会での視察の様子(仲里小学校奥武分校跡)

編集後記

上半期があっという間に過ぎ去り、今日から7月、今年も下半期に入りました。屋外ではじりじりと肌を突き刺すような太陽、屋内に居ても噴き出す汗、エアコンの世話になり通しである。このような毎日、町民の皆様におかれましては如何お過ごしでしょうか。熱中症対策など体調管理には十分留意なさってください。議会報告会・意見交換会では多くの町民の皆様にご臨席を賜り衷心から感謝申し上げます。皆様からの要望・意見は町民の声として議会もしっかりと執行部に提案していきます。今回の議会報告会・意見交換会の場において、町民の方から当議会広報紙(議会だより)が「大変よくなった。読みやすい」との評価を受けましたことに、心が躍りました。広報委員冥利です。ありがとうございました。広報委員会からの厚かましいお願いです。広報紙を身近なものとして「見てください」・「読んでください」、そして「広く意見を寄せ頂きますようお願い申し上げます。町民の身近な広報紙を目指し今後益々研鑽することを誓い編集後記と致します。7月吉日

(議会広報調査特別委員会)

副委員長 赤嶺 秀徳

議会広報調査特別委員

- 富永 秀徳
- 赤嶺 秀徳
- 宇江原 将
- 吉永 清
- 喜久里 志
- 保久村 登